

**RMDC、台湾最大級の民間医療グループ「秀傳醫療體系」と
再生医療における包括的業務提携（MOU）を締結
～台湾「再生医療二法」施行を機に、日台間での先端細胞治療の社会実装を加速～**

パス株式会社（東京都渋谷区：東京スタンダード市場 コード番号 3840）の連結子会社で、細胞培養加工施設の運営および再生医療コンサルティングを展開する株式会社RMDC（東京都渋谷区神宮前 6-17-11、代表取締役：川端 暢宏。以下、「RMDC」という。）は、2026年1月30日、台湾全土に8つの病院を運営する民間最大級の医療グループ「秀傳醫療體系（Show Chwan Health Care System、以下「秀傳医療体系」）」と、再生医療および先端医療の発展を目的とした基本合意書（MOU）を締結いたしました。

本提携は、2026年1月1日に台湾で全面施行された「再生医療法」および「再生医療製剤条例」（再生医療二法）を受け、新法下における日台間の医療連携の先駆けとして、最先端の細胞治療を迅速に臨床現場へ届けることを目的としています。



秀傳医療体系 執行長 黃 靖媛 氏 と RMDC 取締役 松尾 孝之

1. 本提携の背景と目的

台湾では「再生医療二法」の施行により、安全性と実用化の促進が法的に整備され、アジアにおける再生医療の産業ハブとしての期待が高まっています。

RMDC は、日本国内で培った細胞培養加工技術（CPF^{※1} 運営ノウハウ）と、医療機関への再生医療導入支援実績を有しています。一方、秀傳医療体系は台湾全土で約 3,700 床を運営し、アジア最大の手術トレーニングセンタ

ー「IRCAD Taiwan」を擁する、圧倒的な臨床・教育基盤を持つグループです。

本提携により、RMDC の「技術運用力」と秀傳医療体系の「広大な臨床ネットワーク」を融合させ、日台間での再生医療技術の相互提供、共同臨床研究、およびアジア圏全体へ高度な医療サービスを展開してまいります。

※1 細胞培養加工施設。患者様から採取した細胞や組織を、病気の治療に使える状態まで増殖・加工するための、高度に清浄管理された専用の施設のこと。

2. 主な提携内容

本 MOU に基づき、以下の項目を軸に、段階的な社会実装に向けて共同で取り組んでまいります。

・再生医療ソリューションの相互展開：

RMDC が保有する細胞培養技術および医療機関向け運営パッケージを、秀傳医療体系のネットワークに導入し、台湾国内における治療の質の向上を支援します。

・高品質な細胞加工物・原料の供給連携：

RMDC の国内 CPF で製造される特定細胞加工物や、次世代治療の鍵となるエクソソーム、培養上清液の共同臨床応用を推進します。

・「再生医療二法」下での共同臨床研究と早期承認の推進：

台湾の新法に基づく「条件付き承認制度」を活用し、難治性疾患やがん治療に対する新規細胞治療プロトコルの早期実用化を目指します。

・医療インバウンド・アウトバウンド支援：

日台両国の患者様が、双方の先進的な再生医療へシームレスにアクセスできる受診サポート体制を構築します。

以上

◆秀伝医療体系（Show Chwan Health Care System）について <https://showchwan.org/>

1973 年に黄明和博士が彰化市に開設した外科医院をルーツとする、台湾最大級の民間医療グループ。

「Mayo Clinic（メイヨー・クリニック）※2」をモデルとし、「地方にこそ一流の病院を」という精神のもと、高度な先進医療と地域密着型のケアを両立させています。

※2 アメリカ・ミネソタ州に本部を置く、世界最高峰の総合医療機関。

長年にわたり全米病院ランキング 1 位に選ばれており、患者中心のチーム医療、高度な研究と教育を柱に、複雑な疾患に対する診療で世界的に有名。

本 社：台湾 彰化県鹿港鎮鹿工路 6 号 (No. 6-1, Lugong Rd., Lukang Township, Changhua County 505, Taiwan)

代 表 者：総裁 (President) 黄 明和 (Huang Min-Ho)

事 業 概 要：

- ・台湾全土で 8 つの病院、約 3,700 床を運営
- ・アジア最大級の低侵襲手術センターを運営
- ・予防医学に基づく高度な健康診断サービスの提供
- ・スマート医療推進と医療スタートアップ支援
- ・国際的な医療観光および外国人患者の受入対応



本社周辺の全景。



IRCAD Taiwan（アジア遠隔手術センター／AITS）

フランスに本部を置く世界最高峰の手術トレーニング機関「IRCAD」のアジア拠点であり、秀傳医療体系が運営している。
アジア最大級の規模を誇り、主に低侵襲手術（内視鏡やロボット手術など）における、世界中の医師向けの教育・訓練施設として機能している。

◆株式会社RMD Cについて <https://rm-dc.com/>

本 社：東京都渋谷区神宮前六丁目 17 番 11 号 JPR 原宿ビル

代 表 者：代表取締役 川端 暢宏

事 業 概 要：特定細胞加工物の製造、ヒト由来化粧品原料の製造及び販売、自動細胞培養装置の開発

<報道関係の方からのお問い合わせ>

株式会社RMD C 広報担当

MAIL：sales@rm-dc.com